

STOP！転倒災害

転倒災害の3つの典型例

滑り



つまずき



踏み外し



5つの転倒災害防止対策

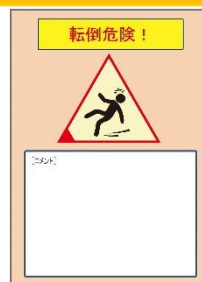
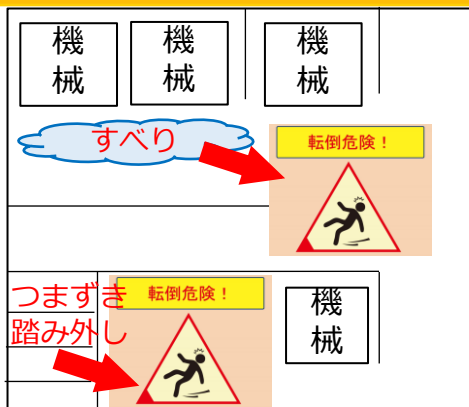
① 作業環境の改善

- 床の段差・凸凹を解消し、傾斜部には手すりを設置しましょう。
- 滑り止めシールを床に貼りましょう。

② 4S（整理・整頓・清掃・清潔）の実施

- 決められた場所に決められた物を決められた量だけ置くようにしましょう。
- 水濡れや油汚れはこまめに拭き取りましょう。

③ 危険の「見える化」



危険表示のステッカーはこちら

https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501_23.html

④ 適切な作業靴の選定

- **耐滑性**
「Fマーク」、「耐滑性」表示がある靴を選びましょう。
※水で濡れている作業場の場合、人工皮革製・ゴム靴が最適です。
※先芯入りでない靴の場合、表示では確認できないためメーカーに確認ください。
- **靴底の減り具合**
靴底がすり減っている場合、新しい靴に交換しましょう。
- **重量バランス**
靴の重量がつま先部に偏っていると、つま先が上がりにくいいため、「つまずき」の原因となります。
- **つま先部の高さ**
つま先の高さが低いと、段差等での「つまずき」の原因となります。
- **屈曲性**
親指から小指まで適度に曲げられる靴を選びましょう。

⑤ 転倒予防運動の実施

加齢による運動機能の低下を防ぐために運動を実施しましょう。詳しくは裏面参照。

裏面